

D-TOKYO

大学図書館問題研究会東京支部報

<http://www.daitoken.com/tokyo/>

第 223 号 2014(平成 26)年 9 月発行

目 次

1. 支部委員会について	1
2. 支部委員による自己紹介と抱負	2
3. 2014/2015 年度第 1 回支部例会のお知らせ	3
4. 支部メーリングリスト登録について	3
5. 2013/2014 年度支部総会講演記録: 東京支部総会講演会「図書館のサポーター：つづき図書館ファン倶楽部」に参加して 松原恵（東京大学情報システム部	4
6. 2014/2015 年度関東五支部合同例会の日程について	5
7. 2014/2015 年度第 1 回東京支部総会記録	5
8. 第 3 回（4 月）～第 5 回（6 月）東京支部委員会記録	6

支部委員会について

2014 年 7 月 6 日に開催された 2014/2015 年度第 1 回支部総会において決定した 7 名に 1 名を加え、下記 8 名で 2014/2015 年度の支部委員を務めさせていただくこととなりました。（以下、氏名の五十音順）

上村順一（うえむら じゅんいち，東京海洋大学学術情報課）

江沢美保（えざわ みほ，一橋大学附属図書館）

澤木恵（さわき めぐみ，所属非公開希望）

呑海沙織（どんかい さおり，筑波大学図書館情報メディア系）

野村健（のむら けん，所属非公開希望）

松原恵（まつばら めぐみ，東京大学情報システム部）

山口友里子（やまぐち ゆりこ，一橋大学）（後日追加）

米倉和枝（よねくら かずえ，東京大学法学部研究室図書室）

オブザーバー：

西脇亜由子（にしわき あゆこ，所属非公開希望）

支部委員による自己紹介と抱負

2014/2015年度の支部委員による自己紹介と抱負、担当は下記のとおりです。

◆上村順一（担当：支部長・研究企画・組織・常任委員）

今期から東京支部長になりました、上村順一（うえむら，じゅんいち）です。こんにちは。東京海洋大学に勤務しております。前期は東京支部組織担当として、そしてそれ以前は単なるぐーたら支部所属員でした。自分でも、なんだかよく分からぬまま、伝統ある東京支部を率いることになりました。

このところ東京支部が活発になってきており、この流れをせき止めることのないよう、尽力したいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

◆江沢美保（担当：副支部長・〇会計・研究企画・常任委員）

一橋大学附属図書館の江沢と申します。大図研との出会いは2012年10月、館内でお知らせが回ってきたので参加してみたオープンカレッジ（DOC）でした。2013年の全国大会（筑波大学）には非会員として参加し、全国の大学図書館職員のみなさまの熱心さに大変刺激を受けました。その年のDOCには実行委員として企画から関わらせていただき、今季より東京支部委員をさせていただくことになりました。

大学図書館員歴3年目、大図研歴は1年目という若輩者ですが、フットワークの軽さが取り得です。あちこち動いて東京支部を盛り上げていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

◆澤木恵（担当：〇広報・〇組織・研究企画）

今期より支部委員を務めさせていただくことになりました。東京海洋大学学術情報課の澤木恵です。つい先日東京支部に入会したばかりでまだ右も左もわからない状態ですが、皆様の足を引っ張らないよう、そして任せていただいたお仕事に穴を開けないよう、微力を尽くしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

◆呑海沙織（担当：〇研究企画・〇編集・常任委員）

東京支部委員として二期目の今年度も引き続き、研究企画と支部報の編集を担当させていただくことになりました。支部例会や支部報が、情報入手の場であるばかりでなく、支部や支部会員のみなさまの情報発信の場として機能するよう努めて参りますので、一人でも多くのみなさまのご参画をお待ちしております。

◆野村健（担当：編集・常任委員）

前年度は支部長として大変お世話になりました。久方ぶりの例会や総会を通して、ベテラン世代からフレッシュな顔ぶれの方々まで多数の方々にご参加頂けたことは今後の活動にとって大きな意義があったと思ひます。この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

今後は一支部委員として、本当に微力ではありますが努めて行きたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

◆松原恵（担当：研究企画・広報）

昨年度に引き続き、支部委員を務めさせていただきます。東京大学情報システム部情報基盤課学術情報チームの松原恵です。今年の3月から、毎月支部委員会に参加し（皆勤賞！）、支部委員の皆様と一緒にイベントの企画や支部の運営、広報などを進めました。支部委員の皆様についていだけで精いっぱいですが、業務で得たスキルやノウハウを活かしたり、逆に支部委員会での仕事を業務に活かすなど、

多様な経験をさせていただいています。今年度も微力を尽くしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◆山口友里子（担当：全国委員）

一橋大学の山口友里子と申します。大図研会員歴はそこそこ長いもののあまり活動に関わってこなかった不真面目会員だったのですが、お声掛けいただいたのも何かのご縁、と今期より支部委員を務めさせていただくことになりました。担当は全国委員です。全国という未知の領域に分け入ることにドキドキしていますが、どうぞよろしくお願いいたします。

◆米倉和枝（担当：会計・常任委員会事務局）

「こんにちは～。（*^_^）」私が勤務する図書室では、まずこの言葉で利用者をお迎えします。「東京支部の皆さん、こんにちは～」昨年度に引き続き支部委員（会計担当）を務めさせていただくことになりました東京大学法学部研究室図書室の米倉和枝と申します。今年度もよろしくお願いいたします。最近、東京支部にもフレッシュな会員がぞくぞくと加入し、支部委員会もずいぶん若返りました。一人で平均年齢を上げている私は来年引退の予定ですが、うまく引き継ぎを行い、35年くらい前に私がそうだったように、若い会員たちが（もちろんベテランの会員のみなさんも）楽しく有意義な支部活動を行えるようお手伝いしたいと思います。

◇西脇亜由子（担当：編集・広報）

* ◆は支部委員、◇はオブザーバーを示しています。なお、オブザーバーについては、担当のみ記載しています。

* 担当の「○」については、当該担当の責任者であることを示しています（支部長、副支部長、全国委員、常任委員を除く）。

2014/2015 年度第 1 回支部例会のお知らせ

今年度第 1 回支部例会として、東京藝術大学附属図書館の見学会を行うこととなりました。たくさんのご参加お待ちしております。

・日時：2014 年 10 月 25 日（土）15:00～17:00 * 終了後、懇親会を予定しています。

・見学先：東京藝術大学附属図書館

* 先着 20 名の参加に限定させていただきます。参加ご希望の方は、お早めにお申し込み下さい。

申込先：tokyo@daitoken.com（大学図書館問題研究会東京支部）

* 集合場所など詳細については、東京支部ウェブサイトをご参照ください。

支部メーリングリスト登録について

東京支部では、例会などイベントの情報、会員の交流や情報交換のため、メーリングリスト（d-tokyo）を開設していますので、ぜひ、ご登録ください。また、メールアドレスの変更を希望される方もご連絡下さい。

(1) メール宛先：tokyo@daitoken.com

(2) メールの件名：東京支部 ML の登録依頼

(3) メールの本文：a.新規か変更か、b. 変更の場合は現在登録しているメールアドレス、

c.登録を希望するメールアドレス（の方は不要）、d. お名前、e. ご所属機関

2013/2014 年度支部総会講演記録

東京支部総会講演会「図書館のサポーター：つづき図書館ファン倶楽部」に参加して

松原恵（東京大学情報システム部）

2014年7月6日、2013/2014年度第2回東京支部総会が行われ、あわせて支部会員の若杉隆志さんによる講演会「図書館のサポーター：つづき図書館ファン倶楽部」が開催されました。

若杉さんは、横浜市の都筑図書館で、市民によるボランティア組織であるつづき図書館ファン倶楽部（<http://libraryfun.net/tsuzuki/>）の代表を務めていらっしゃいます。図書館の応援、読書環境の充実を目指した活動で、現在会員は20名程度。「無理なく、楽しく」をモットーに続けられているそうです。

つづき図書館ファン倶楽部の活動を一言で表すなら「協働」。横浜市都筑図書館はもちろん、市や関連団体など様々な立場の方々と協働してきたそうです。なかでもつづき図書館ファン倶楽部が実施した連続講座受講生により2011年に結成された「つづきこ読書応援団（TDO：つどおう）」では、企画部会・学校部会・勉強部会の3つの部会に分かれて、区役所、図書館、地区センター、社会福祉協議会、学校等との協働事業を行ってきました。活動の詳細はウェブサイトをご覧くださいと、ここでは、大学図書館での仕事にとってヒントになったと感じたことを何点か挙げたいと思います。

(1) 継続のエネルギー

筆者は、業務の上で、一種有志的な活動に携わっています。業務ではありますが、希望者を募ったプロジェクト型の業務で、必ずしも手を挙げなくてもよいというものです。それに参加することによって本務が軽減されるわけではありませんから、そういった活動を意欲をもって続けるのは、それなりに大変なことだと思われまます。つづき図書館ファン倶楽部は多彩な活動を継続的にっており、どうしてそれが可能になるのかという点について、参考になる部分があるように思いました。

若杉さんに質問してみると、「無理なく、楽しく」という答えが返ってきました。若杉さんご自身は、「図書館に行って楽しんでいる人の顔が好き」だから続けていられるのだと仰っていました。また、メンバーで辞めていく方はあまりいないとも。それは「無理なく、楽しく」、またその活動の場が居心地のいいものであるからだということです。

自らに引き付けてみると、有志的な活動については、やはりその活動を何のためにやっているのか、何のためにやりたいのか、という軸、想いがしっかりあることが重要なのだと感じます。「無理なく、楽しく」ということについては、有志といえども仕事ですから、必ずしも無理をせざるを得ない局面、その瞬間としては楽しくないような局面もありますが、想いを共有する仲間と、その想いを形にすることができるということは、本来楽しいものである、ということを感じました。

(2) 行政や関連団体との「つながり」

つづき図書館ファン倶楽部は様々な機関、団体と協働しています。中でも市など行政と協働するのは大変なのではないか、と感じました。市民のボランティア団体と、市など行政の考え方は異なるでしょうし、壁も厚そうに思われます。

この点に関してはやはり、つづき図書館ファン倶楽部でも、一筋縄ではいかないようですが、
・議員も職員も市民も利用経験がないとバックアップしてくれないから、とにかく図書館の利用者を増やす、利用者の満足するようなサービスを提供する

- ・集会を各地で行うなど、運動に見える化する
- ・ロビー活動をしたり、市長ミーティングなどに参加したりする

といったことを意識しているそうです。

これらの点は、他部署や教員、学生とつながりをもって仕事を進めることが増えている大学図書館においても、大いに参考になることだと感じます。特に、「利用者の満足するようなサービス」ということについては、従来の主なサービス対象である学生や教員にとどまらず、大学の運営に関わる職員に対して、どのようなサービスが可能なのか、また、大学の一組織として、図書館が社会に対してどのようなサービスが可能なのか、考えさせられるものでした。図書館が学内で理解が得られないと嘆く前に、図書館が大学に対してどのような価値を提供できるのかということをもっと考えようと改めて感じました。

今回は、公共図書館のボランティア団体の経験という、普段の大学図書館の業務の上ではあまり伺うことのない話でしたが、触発されること、参考になることがたくさんあり、大変有意義なものとなりました。最近足を運んでいなかった地元の公共図書館にまた行ってみようと思うと同時に、大学図書館の話題だけではなく、他の世界の話をお聴きすることの意義を感じました。

この講演会には15人ほどの方が参加されており、質疑応答も盛り上がりました。今後も、新しいアイデアが生まれたり、広い意味で仕事の参考になったり、触発されるものがあるような企画が実施されることと思いますので、たくさんの方に参加していただきたいと思います。

2014/2015 年度関東五支部合同例会の日程について

2015年3月15日(土)を予定しています。詳細は、次号の支部報および、東京支部メーリングリスト、東京支部ウェブサイト等でお知らせいたします。

2014/2015 年度東京支部総会記録

開催日時：2014年7月6日(日) 15:20～17:00

開催場所：筑波大学東京キャンパス

出席者：上田、上村、江沢、亀田、澤木、高池、呑海、永淵、西脇、野村、松原、米倉、若杉、山口、山谷(敬称略)

記録：高池

配布資料：

1. 大学図書館問題研究会東京支部総会議案
2. 2013/2014 年度 会計監査報告書

議事：

1. 審議事項

1) 第1号議案 活動総括・活動方針

担当委員より、資料1に基づき2013/2014年度(2014年1月～6月)の活動総括と2014/2015年度(2014年7月～2015年6月)の活動方針について報告され、承認された。

2) 第2号議案 決算報告・会計監査報告

担当委員より、資料1に基づき2013/2014決算について報告され、承認された。

会計監査より、会計監査について報告され、承認された。

担当委員より、2014/2015予算案について説明され、承認された。

担当委員より、東京支部費1,000円の徴収について提案され、承認された。

3) 第3号議案 2014/2015 年度支部委員

2014/2015 年度の支部委員と支部長について、以下の通り承認された。

上村順一（うえむら じゅんいち，東京海洋大学学術情報課） ※支部長

江沢美保（えざわ みほ，一橋大学附属図書館）

澤木恵（さわき めぐみ，東京海洋大学学術情報課）

呑海沙織（どんかい さおり，筑波大学図書館情報メディア系）

野村健（のむら けん，所属非公開希望）

松原恵（まつばら めぐみ，東京大学情報システム部）

米倉和枝（よねくら かずえ，東京大学法学部研究室図書室）

4) その他

総会参加者の自己紹介と、今後の東京支部について意見交換が行われた。

2. 報告事項

なし

2013/2014 年度第3回（4月）東京支部委員会記録

1. 開催日時：2014年4月28日（月）19：00～21：00

開催場所：九段生涯学習館 第3集会室

出席者：上村、野村、高池、呑海、松原、米倉（欠席者：小野）（敬称略）

記録：高池

配布資料：なし

議事：

1. 報告事項

松原委員から、小野委員よりウェブサイトとメーリングリストの引き継ぎを受けた、との報告があった。

2. 審議事項

1) 支部例会の開催について

呑海委員から講師候補に予定を確認したのち、今年度開催可否の判断を行う。なお、開催候補日は、6月8日（日）とする。なお、今年度開催時の担当は以下のとおりとなった。

資料作成（プログラム・配布用講師資料等）：高池委員

資料作成（東京支部案内作成・アンケート）：松原委員

当日会場準備：高池委員

記録（写真）：上村委員

記録（文章）：松原委員、当日の参加者（松原委員から依頼）

懇親会手配：高池委員

広報：野村委員

機材・ネットワーク：高池委員

受付：米倉委員

支部例会で配布用の大図研入会案内は、上村委員から常任委員会事務局に依頼することとなった。

2) 支部総会の開催について

講師については候補者に、呑海委員から依頼することになった。

開催要綱（案）

日程：2014年7月6日（日）

会場：筑波大学東京キャンパス文京校舎 321 講義室

進行： 14:00-15:00 講演 1
15:00-15:15 休憩
15:15-17:00 東京支部総会
17:00- 懇親会

総会資料の必要事項として、下記の内容が挙げられた。

- ・前年度の決算と監査報告
- ・前年度の活動報告
- ・今年度の予算
- ・今年度の活動計画
- ・次期支部委員選出

総会の担当は以下のとおりとなった。

資料作成： 高池委員、松原委員
会場のセッティング：高池委員、松原委員
受付係： 米倉委員
記録（写真）： 上村委員
記録（文章）： 松原委員、当日の参加者（松原委員から依頼）
懇親会の手配： 高池委員
広報： 野村委員
機材・ネットワーク：高池委員
受付：米倉委員

3) 関東五支部合同例会の開催について

2014/2015 年度の合同例会は、下記のとおり、見学会を行うこととなった。

場所：東京海洋大学附属図書館（品川）

日時：6月21日（土）15時～

2014/2015 年度の新春合同例会は1月開催とし、松原委員から候補者に依頼をすることとなった。

4) 監査について

野村支部長から候補者へ依頼することとなった。

5) 東京支部メールアドレスの運用

松原委員が東京支部メールアドレスの確認を行うこととなった。確認後、東京支部メールアドレスから支部委員のメーリングリストに転送設定をすることとなった。返信時は支部委員会のメーリングリストに同報をすることとなった。

6) 会計について

会計は5月末で締めることとなった。

7) 支部報について

- ・支部委員の原稿で未着のものがあることが報告された。
- ・封筒は新規に作成することとし、呑海委員が600部発注することとなった。

8) 次回の支部委員会について

下記の内容で行うこととなった。

日時 2014年5月26日(月)19:00-21:00

場所 九段生涯学習館

2013/2014 年度第 4 回（5 月）東京支部委員会記録

開催日時：2014 年 5 月 26 日（月）19：00～21：00

開催場所：九段生涯学習館第 5 集会室

出席者：上村、高池、呑海、松原、米倉（欠席者：小野、野村）（敬称略）

記録：高池

配布資料：なし

議事：

1. 審議事項

(1) 2014 年 7 月 6 日（日）開催の第 2 回東京支部総会のため資料作成の分担は、協議の結果、以下のとおりとなった。各担当は、次回開催の支部委員会に原稿を用意することとなった。

・ 2013/2014 年度の決算報告：米倉

・ 2013/2014 年度の活動報告：各担当が前回総会開催日時である 2014 年 1 月以降の活動報告を担当
－支部委員会活動：高池

－企画研究：呑海

－会計：米倉

－組織：上村

－広報：松原

・ 2014/2015 年度の予算案：米倉

・ 2014/2015 年度の活動計画：現担当が次年度の活動計画を担当

－総括（全体）：上村

－企画以降：今年度の活動報告と同一人

(2) 2014 年 6 月 8 日（日）開催の東京支部例会の役割分担

協議の結果、以下のとおりとなった。

式次第（裏に関東五支部合同例会・支部総会の案内）：高池

配布用講師資料：呑海

東京支部案内およびアンケート作成：松原

当日会場準備：高池

記録（写真）：上村

記録（文章）：松原。なお、支部報への原稿を参加者に依頼する

懇親会手配：高池

広報：野村

(3) 2014 年 7 月 6 日（日）開催の第 2 回東京支部総会の役割分担

東京支部総会と同一とした。

(4) 2014 年 6 月 21 日（土）開催の関東五支部合同例会の役割分担

主担当の上村委員が当日の進行を考慮した上で、各委員に依頼することとなった。

(5) 東京支部メールアドレスの運用について

東京支部メールアドレス（tokyo@daitoken.com）へのメールについては、各委員が同アカウントから返信することとする。なおその際、同メールアドレスへ同報（CC）する。これは、受信者が東京支部からのメールであることを認識しやすくするための措置である。

(6) ファイルの共有について

Office365（有料）で検討することとなった。

(7) 会計について

小野委員へ米倉委員への引き継ぎを依頼することとなった。

(8) 支部報について

テーマを定めず、会員から寄稿してもらう形の連載をはじめることとなった。

(9) 次回の支部委員会について

下記のとおり行うこととなった。

日時：2014年6月30日（月）19：00-21：00

場所：九段生涯学習館

2013/2014 年度第 5 回（6 月）東京支部委員会記録

開催日時：2014年6月30日(月) 19：00～22：00

開催場所：九段生涯学習館 第6集会室

出席者：上村、高池、呑海、松原、米倉(欠席者：小野)(敬称略)

記録：高池

配布資料：各担当による支部総会のため資料

議事：

1. 審議事項

1) Office365 の導入について

協議の結果、プラン名：P2（年間価格 12,360 円）を利用することとなった。

参考：<http://www.microsoft.com/ja-jp/office/365/plan.aspx>

契約は、上村委員が担当することとなった。

2) 支部総会について

2014年7月6日(日)開催の、2014/2015年度第1回東京支部総会の役割分担を協議し、以下のとおりとなった。

議案書：呑海

式次第：高池

配布用講師資料：呑海

アンケート作成：松原

当日会場準備：高池

記録：上村

懇親会手配：高池

広報：野村

機材・ネットワーク：高池

受付：米倉

謝礼：米倉

また、総会に関連し、以下の事項を決定した。

- ・支部委員の集合時間は 13:30 とする。
- ・議案書等の印刷物は 30 部用意する。
- ・式次第の裏面には第 45 回全国大会のチラシを掲載することとなった。
- ・アンケートは講演部分のみ対象とする。

・記録は写真のみとし、録画・録音は行わない。

3) 会計監査について

監査人との日程調整を直ちに行い、支部総会までに監査を完了することとなった。

4) 会計費目について

2014/2015年度の会計費目について協議の結果、以下のとおりとなった。

- (1) 研究企画費
- (2) 印刷費（支部報と会議録の印刷を含む）
- (3) 通信費
- (4) 会議費
- (5) 消耗品費
- (6) 雑費（サーバレンタル料、Office365の料金を含む）
- (7) 出版物支部分担費

6) 今年度の活動報告案について

担当それぞれが作成した案を用い説明を行い、概ね原案どおり承認された。

指摘された修正事項を修正し、呑海委員が取りまとめることとなった。

7) 来年度の活動計画案について

担当それぞれが作成した案を用い説明を行い、概ね原案どおり承認された。

指摘された修正事項を修正し、呑海委員が取りまとめることとなった。

8) 年号について

東京支部関連の文書は西暦で統一することとなった。

9) 来年度の予算について

常任委員に対し、2014/15年度から東京支部に対して支部還元金の交付を行うよう要請することとし、野村支部長から次回常任の議題としてもらうよう連絡することとなった。

2. 報告事項

なし

『d-tokyo: 大学図書館問題研究会東京支部報』 第223号, 2014年9月

事務局: 〒180-0023 東京都武蔵野市境南町1-3-18-108 上村順一

東京支部メールアドレス: tokyo@daitoken.com

東京支部委員会編集担当: 呑海沙織, 野村健, 西脇亜由子

